



～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



# つむぐ

No. 19

令和3年12月24日発行

袋井市幼児教育センター

## 「わかった」 という達成感 を味わいます



様々な形の廃材を使って車をイメージして作り始める

袋井の幼児教育で  
育成する力

生活習慣	(1)自立心
	(2)道徳性 規範意識の芽生え
	(3)健康な心と体
	(4)社会生活との関わり
学びに向かう力	(5)自然との関わり・生命尊重
	(6)言葉による伝え合い
	(7)協同性
基礎となる力	(8)思考力の芽生え
	(9)数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
	(10)豊かな感性と表現
	考える・やってみる

### 様々なものに興味関心を持ち、遊びをつくり出します

子どもは、身の回りにある様々なものに興味関心を持ち、「こうしたい」と心を動かし、実現するために形や色、大きさなど、ものの性質や仕組みなどを生かして遊びをつくり出します。

園では子どもの思いを受け止め、考えたり試したりしながら、ものとじっくり関わることができるよう、多様な材料や十分な時間を用意し、やりたいことが実現できるように支えます。



「動く車をつくりたい」と次の目的に向かって試行錯誤を繰り返す

### 理解できたことを次につなげます

子どもは遊びを進める中で「もっとこうしたい」という新たな目的を見付け、友達と考えを出し合いながら様々な方法で試したり、今までの経験を取り入れたりしながら「わかった!」「こうすればいい」と気付き、「できた!」という達成感を味わいます。

子どもが自ら目的をもって様々な方法を生かしながら次に続けていく力が、その後の主体的に学ぼうとする力につながります。



動く車の実現に向けて「わかった!」と以前経験した磁石の特徴を思い出す

本市では、「袋井市就学前教育・幼小接続カリキュラム」に基づき、10の力を育成する教育を行っています。幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。

袋井市教育委員会 幼児教育センター 86-5511 幼児教育センターHP <https://fukuroi-education.edumap.jp>

